



2024年4月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2024年3月18日

上場会社名 株式会社マツモト
コード番号 7901 URL <https://www.matsumoto-inc.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松本 大輝
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長兼総務部長 (氏名) 徳永 和敏
四半期報告書提出予定日 2024年3月18日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 093-371-0298

(百万円未満切捨て)

1. 2024年4月期第3四半期の業績(2023年5月1日～2024年1月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第3四半期	730	7.1	487		477		428	
2023年4月期第3四半期	786	14.3	429		410		415	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第3四半期	378.91	
2023年4月期第3四半期	367.23	

当社は、2023年11月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株あたり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第3四半期	3,044	1,107	36.4
2023年4月期	2,825	1,514	53.6

(参考)自己資本 2024年4月期第3四半期 1,107百万円 2023年4月期 1,514百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期		0.00		0.00	0.00
2024年4月期		0.00			
2024年4月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年4月期の業績予想(2023年5月1日～2024年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,187	2.5	116		101		56		49.95

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2023年11月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っております。当事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年4月期3Q	1,143,900 株	2023年4月期	1,143,900 株
期末自己株式数	2024年4月期3Q	11,841 株	2023年4月期	11,838 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年4月期3Q	1,132,060 株	2023年4月期3Q	1,132,188 株

当社は、2023年11月1日を効力発生日として、普通株式1株につき3株の割合をもって株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数(自己株式を含む)、期末自己株式数及び期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、当社が現時点で入手可能な情報による判断に基づくものであり、今後の経済情勢、事業運営におけるさまざまな状況変化によって、実際の業績は見通しと異なる場合があります。なお、予想の前提条件その他関連する事項については、添付の資料2ページを参照してください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(重要な後発事象)	6
3. 補足情報	8
(1) 部門別売上高並びに受注高及び受注残高	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

（1）経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（2023年5月1日～2024年1月31日）の経済情勢は、設備投資の上振れ等により2023年10～12月期の国内総生産（GDP）が年率換算で0.4%増と2四半期ぶりのプラスとなりましたが、個人消費は3四半期連続して前期比マイナスとなりました。今後についても資源高や円安の影響で物価上昇傾向が続くものと予想され、デフレ脱却が期待される一方で個人消費の低迷も懸念されております。印刷業界におきましては、出版や広告分野におけるペーパーレス化の進展に加え、個人消費の落ち込み等も影響し、依然として印刷需要の低迷が継続しております。

このような経営環境の下、当社の第3四半期累計期間における経営成績は次のとおりとなりました。

当社の売上高は、学校アルバム部門と一般商業印刷部門とで構成されております。学校アルバム部門は、第3四半期累計期間においては主に卒業式後納品のアルバム売上となりますが、当第3四半期累計期間の売上は期首時点の受注残高の減少等により、前年同四半期累計期間比11.5%減の431百万円となりました。また、一般商業印刷部門の売上高は前年同四半期累計期間比0.1%減の298百万円となり、学校アルバム部門と合計した全売上高は、前年同四半期累計期間比7.1%減の730百万円となりました。

損益面につきましては、主として賃上げによる労務費の増加が製造原価を押し上げたことや、広告宣伝費等の増加等の影響で販売費及び一般管理費が前年同四半期累計期間比で増加したことにより、営業損失487百万円（前年同四半期累計期間比57百万円損失増）、経常損失477百万円（前年同四半期累計期間比66百万円損失増）となりました。特別損益項目として、生産設備更新のため印刷機を譲渡したこと等から固定資産売却益53百万円を計上し、四半期純損失は428百万円（前年同四半期累計期間比13百万円損失増）となりました。

当社は、当事業年度よりブロックチェーン技術を利用したNFT（非代替性トークン）の販売に着手し、収益構造の改善及び強固な企業体質づくりに取り組んでおります。

（季節変動について）

当社の年間売上高のおよそ82%を占める学校アルバム部門は卒業時期の2月、3月に売上が集中いたしますので、この第3四半期累計期間の売上高は年間売上高の4分の3前後にはなりませんし、損益につきましても固定費等の発生が先行いたしますので、第3四半期累計期間においては、現在のところ損失となることが避けられず、上記のような損益状況となります。

（2）財政状態に関する説明

当第3四半期末における財政状態につきましては、総資産が3,044百万円と前事業年度末に比べ219百万円増加しております。これは現金及び預金の641百万円減少、受取手形及び売掛金の129百万円減少、棚卸資産（「商品及び製品」「仕掛品」「原材料及び貯蔵品」）の475百万円増加といった当社特有の季節変動に起因する通常の増減に加え、生産設備の更新等に伴い有形固定資産が431百万円増加したことが、総資産増加の主な要因であります。

また、純資産は1,107百万円と前事業年度末に比べ406百万円減少しておりますが、これも同じく当社の売上高の季節変動により第3四半期累計期間は損失となること主な原因であり、利益剰余金が当第3四半期累計期間の純損失に相当する428百万円減少したことによるものであり、例年同様の傾向であります。

（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の見直しにつきましては、2024年2月27日発表「業績予想の修正に関するお知らせ」から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	982,964	341,223
受取手形及び売掛金	272,842	143,038
商品及び製品	5,562	269,920
仕掛品	55,092	249,156
原材料及び貯蔵品	49,059	66,374
その他	10,621	72,366
貸倒引当金	△2,900	△2,900
流動資産合計	1,373,242	1,139,181
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	319,456	315,149
機械及び装置（純額）	34,135	82,138
土地	758,976	758,976
リース資産（純額）	-	322,666
その他（純額）	72,892	137,933
有形固定資産合計	1,185,460	1,616,863
無形固定資産	3,934	3,266
投資その他の資産		
その他	266,830	289,718
貸倒引当金	△4,200	△4,300
投資その他の資産合計	262,630	285,418
固定資産合計	1,452,026	1,905,549
資産合計	2,825,268	3,044,730
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	212,780	246,618
短期借入金	300,000	500,000
1年内返済予定の長期借入金	57,120	57,160
リース債務	-	41,890
未払法人税等	6,546	5,028
賞与引当金	57,400	28,000
その他	276,643	390,521
流動負債合計	910,490	1,269,219
固定負債		
長期借入金	42,880	-
リース債務	-	312,680
長期預り敷金	30,170	30,180
長期預り保証金	76,000	71,500
退職給付引当金	107,004	108,514
役員退職慰労引当金	119,991	124,386
資産除去債務	24,419	19,954
繰延税金負債	-	406
固定負債合計	400,464	667,621
負債合計	1,310,955	1,936,841

(単位:千円)

	前事業年度 (2023年4月30日)	当第3四半期会計期間 (2024年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,521,310	2,521,310
利益剰余金	△1,092,035	△1,520,985
自己株式	△18,063	△18,075
株主資本合計	1,511,210	1,082,248
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3,102	25,640
評価・換算差額等合計	3,102	25,640
純資産合計	1,514,313	1,107,889
負債純資産合計	2,825,268	3,044,730

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)
売上高	786,681	730,470
売上原価	882,904	871,838
売上総損失(△)	△96,223	△141,367
販売費及び一般管理費	333,536	345,897
営業損失(△)	△429,760	△487,265
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	3,060	3,427
不動産賃貸収入	23,265	23,285
その他	4,070	3,460
営業外収益合計	30,395	30,173
営業外費用		
支払利息	235	4,797
不動産賃貸原価	10,896	13,051
その他	482	2,360
営業外費用合計	11,614	20,209
経常損失(△)	△410,979	△477,301
特別利益		
固定資産売却益	-	53,089
特別利益合計	-	53,089
税引前四半期純損失(△)	△410,979	△424,211
法人税、住民税及び事業税	4,791	4,738
法人税等調整額	-	-
法人税等合計	4,791	4,738
四半期純損失(△)	△415,770	△428,950

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(第三者割当による新株予約権の発行)

当社は、2024年2月27日開催の取締役会において、第三者割当による第1回新株予約権（以下「本第1回新株予約権」という。）、第2回新株予約権（以下「本第2回新株予約権」という。）及び第3回新株予約権（以下「本第3回新株予約権」といい、本第1回新株予約権、本第2回新株予約権と併せて「本新株予約権」という。）の発行を決議しました。

発行する本新株予約権の概要は以下のとおりであります。

(1) 募集又は割当方法	第三者割当の方式により、UNIVA・Oakホールディングスに全ての本新株予約権を割り当てます。
(2) 本新株予約権の目的となる株式の種類	当社普通株式
(3) 新株予約権の総数	2,161個 本第1回新株予約権 1,000個 本第2回新株予約権 641個 本第3回新株予約権 520個
(4) 発行価額	4,209,384円 (本第1回新株予約権1個につき3,136円、本第2回新株予約権1個につき1,144円、本第3回新株予約権1個につき654円)
(5) 資金調達の内額	803,799,384円（差引手取概算額799,409,384円） (内訳) 本第1回新株予約権 新株予約権発行分 3,136,000円 新株予約権行使分 300,000,000円 本第2回新株予約権 新株予約権発行分 733,304円 新株予約権行使分 249,990,000円 本第3回新株予約権 新株予約権発行分 340,080円 新株予約権行使分 249,600,000円 差引手取概算額は、本新株予約権の払込金額の総額に本新株予約権の行使に際して出資される財産の価額を合算した額から、本新株予約権の発行に係る諸費用の概算額を差し引いた金額で、すべての本新株予約権が当初行使価額で行使されたと仮定して算出した金額です。行使価額が調整された場合には、増加又は減少する可能性があります。また、本新株予約権の行使期間中に行使が行われない場合又は当社が取得した本新株予約権を消却した場合には、減少する可能性があります。
(6) 株式を発行する場合の資本へ組入れる額	本新株予約権の行使により株式を発行する場合の増加する資本金の額は、会社計算規則第17条の定めるところに従って算定された資本金等増加限度額に0.5を乗じた金額とし、計算の結果1円未満の端数を生じる場合はその端数を切り上げた額とします。増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額より増加する資本金の額を減じた額とします。
(7) 割当日	2024年3月14日
(8) 新株予約権の行使期間	2024年3月15日から2026年3月14日
(9) 資金の用途	既存事業への投資、新規事業（NFT事業）の強化

(10) その他重要な事項	<p>当社は、本新株予約権の取得が必要と当社取締役会が決議した場合は、本新株予約権の払込期日の6ヶ月を経過した日以降、会社法第273条及び第274条の規定に従って、取得日の20営業日前までに通知をした上で、当社取締役会で定める取得日に、本新株予約権1個当たりの払込金額と同額で、本新株予約権者（当社を除く。）の保有する本新株予約権の全部を取得することができます。</p> <p>本新株予約権の譲渡については、当社取締役会の承認を要するものとします。</p>
---------------	--

3. 補足情報

(1) 部門別売上高並びに受注高及び受注残高

①部門別売上高

区分	前第3四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)		増減金額	増減率	前事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	
	金額	構成比率	金額	構成比率			金額	構成比率
学校アルバム	千円 487,912	% 62.0	千円 431,912	% 59.1	千円 △56,000	% △11.5	千円 1,833,849	% 81.8
一般商業印刷	298,768	38.0	298,558	40.9	△210	△0.1	408,893	18.2
合計	786,681	100.0	730,470	100.0	△56,210	△7.1	2,242,743	100.0

②部門別受注高及び受注残高

区分	前第3四半期累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)		当第3四半期累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)		前事業年度 (自 2022年5月1日 至 2023年4月30日)	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
学校アルバム	千円 1,329,597	千円 1,106,284	千円 1,368,993	千円 1,162,425	千円 1,794,594	千円 225,343
一般商業印刷	299,468	10,710	299,048	8,960	407,353	8,470
合計	1,629,066	1,116,994	1,668,041	1,171,385	2,201,947	233,813